

＜取材のお願い＞

「企業版ふるさと納税」寄附感謝状贈呈式

(アサヒビール株式会社様)

平素より本市行政運営にご高配を賜り、誠にありがとうございます。

京丹後市(市長:中山 泰)は、この度、アサヒビール株式会社様(代表取締役社長:松山 一雄)より、企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附を賜りました。

アサヒビール株式会社様は、「すべてのお客さまに、最高の明日を。」というビジョンのもと、定番の酒類製造から時代のニーズに応じた新たな飲用体験の提案まで幅広く展開され、日本の酒類・飲料文化の最前線で活躍されています。「最高品質の提供と革新的な価値創造」の観点で、長年培った醸造技術と環境に配慮した取り組みを両立させる「先進的な商品・サービス開発」を確立し、世界中の人々の豊かで健やかな生活の実現に大きく貢献されています。

本市では、美しい自然環境や豊かな地域資源を活かしたスポーツ振興を通じて、市民の健康増進や賑わいの創出を図るとともに、地域活性化や関係人口の拡大を目指す「京丹後『海・山・人』スポ活プロジェクト」への企業版ふるさと納税によるご寄附を募っておりました。この度、アサヒビール株式会社様による「スマートドリンクの推進による多様な地域・コミュニティの形成」をテーマとした公募に同プロジェクトが採択され、温かいご支援を賜ることとなりました。

つきましては、下記のとおり感謝状贈呈式を開催いたします。報道関係者の皆様におかれましては、ご多忙中とは存じますが、ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

【概要】

日時: 2026 年 8 月 31 日(月) 15:45～16:30

場所: 京丹後市役所 峰山庁舎 1号館 2階 122・123 会議室
(所在地:京都府京丹後市峰山町杉谷 889)

出席者: アサヒビール株式会社 近畿圏京滋支社京滋支店 副支店長 松永 諭士 様
京丹後市長 中山 泰
京丹後市教育委員会教育長 松本 明彦

スケジュール:

15:45～ 概要説明
中山 泰市長より挨拶
松永 諭士様より挨拶
感謝状の贈呈
フォトセッション、質疑応答
16:30 終了予定

本件に関する報道機関の問い合わせ先

京丹後市 市長公室ふるさと応援推進課 (担当:増馬)
Tel: 0772-69-1100 / E-mail: furusui@city.kyotango.lg.jp



企業版ふるさと納税を通じて京都府京丹後市に 1 千万円寄付

「京丹後『海・山・人』スポ活プロジェクト」に活用

アサヒビール株式会社（本社 東京、社長 松山一雄）は、企業版ふるさと納税を通じて 1 千万円を京都府京丹後市に寄付しました。寄付金は「京丹後『海・山・人』スポ活プロジェクト」に活用されます。

アサヒビールは、飲む人も飲まない人もお互いが尊重し合える社会の実現を目指し「スマートドリンク（飲み方の多様性）」を提唱しています。今回の企業版ふるさと納税では、地方公共団体と連携し、「次世代に向けた新しいお酒文化の醸成とリテラシー向上」を主軸に、地域コミュニティの形成を通じた「責任ある飲酒」の取り組みの支援・拡大を目的に公募を実施し、57 件の応募の中から京都府京丹後市に加えて、青森県つがる市、青森県十和田市、山梨県笛吹市、石川県七尾市、奈良県天理市、香川県小豆郡土庄町、愛媛県松山市、佐賀県佐賀市、沖縄県島尻郡与那原町に各 1 千万円、計 1 億円を寄付します。

企業版ふるさと納税は、地方創生・人口減少克服といった課題に対応するため、地方公共団体が行う地方創生事業へ企業が寄付を行った場合、寄付額の一定割合が法人関係税から税額控除される仕組みです。2024 年は「祭り・花火の支援」や「食文化の継承」をテーマとした地方公共団体の事業に対し、総額 1 億円の寄付を実施しました。これらの取り組みが評価され、内閣府が表彰する令和 7 年度「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」の企業部門を受賞しました。2025 年は地方公共団体と連携し、「スマートドリンク社会の創造」と「飲酒にまつわる社会課題の解決」を目的に、総額 1 億円の寄付による支援を実施しました。

アサヒグループは豊かな社会の実現に向けて「アサヒグループ サステナビリティ基本方針」に則って、「環境」「コミュニティ」「責任ある飲酒」「健康」「人権」の 5 つの重要課題を選出し、取り組みを進めています。課題のひとつである「責任ある飲酒」においては「不適切飲酒の低減」と「新たな飲用機会の創出によるアルコール関連問題の解決」に努めています。今回の寄付を通じて「スマートドリンク」をより推進し、“自分らしい飲み方を楽しめる社会”の実現を目指します。